

締切 12月14日(土)

SWS 試験方法の JIS 改正に伴うアンケートのお願い

NPO 住宅地盤品質協会
技術委員長 大石 学

平素は格別のお引き立てを賜わり、厚くお礼を申し上げます。

現在、公益社団法人地盤工学会が主催となり、SWS 試験方法の JIS 改正作業が進んでおります。現行 JIS の問題点の解消と 2017 年制定の「ISO 22476-10:2017 Weight sounding test」への対応が、主な改正作業となります。そこで、SWS 試験における現状の把握と問題点を整理するため、アンケート調査の協力依頼が当協会へ来ております。

SWS 試験は、日本で最も行われている地盤調査方法であるため、JIS 改正に伴う影響は大きいものと思われます。つきましては、日頃から SWS 試験を行われている協会員様からのご意見は、非常に貴重なものであり、改正作業の参考にされることと思っております。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、添付アンケートへの御協力をお願い申し上げます。

アンケート提出期限、12月14日(金)

提出方法につきましては、下記に示しますメールもしくは FAX にてお願い致します。御多忙とは存じますが、何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【提出方法】

次ページのアンケート(2枚)に回答を記入し、メール添付または FAX にて送付願います。

※住品協ホームページ「更新情報」から word 版がダウンロードできます。

【提出先】

メールの場合 : info2@juhinkyo.jp

FAX の場合 : 03-3830-9852

問い合わせ先 : 住宅地盤品質協会 事務局 安西 TEL:03-3830-9823

【記入の上、このまま FAX(03-3830-9852)するか、メールにて送付願います】

SWS 試験方法の JIS 改正に伴うアンケートのお願い

本年 5 月から SWS 試験方法の JIS 改正作業を始めています。現行 JIS の問題点の解消と 2017 年制定の「ISO 22476-10:2017 Weight sounding test」に対応した改正を行う予定です（詳しくは地盤工学会誌 2018 年 9 月号を参照下さい）。この改正作業を機に、現状の SWS 試験の試験機、試験方法についてアンケート調査を行い、JIS 規格に反映させたいと考えています。

以下のアンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

SWS 試験方法 JIS 改正 WG リーダー 大島昭彦

1. 貴社にて保有されている SWS 試験機についてご回答ください。

	調査機の種類	計測可能な最小 W_{sw} (N)	製造メーカー/規格	保有台数
例	手動・ 半自動 ・全自動	50・150・250・ 500 ・750・1000	(株)地盤計器 / GT-II	5 台
1	手動・半自動・全自動	50・150・250・500・750・1000		台
2	手動・半自動・全自動	50・150・250・500・750・1000		台
3	手動・半自動・全自動	50・150・250・500・750・1000		台
4	手動・半自動・全自動	50・150・250・500・750・1000		台
5	手動・半自動・全自動	50・150・250・500・750・1000		台
合計				台

2. 使用されているスクリーポイントについてご回答ください。

	スクリーポイントの材質(規格,種類)	鋼材の追加処理	製造メーカー
例	JIS G4051, S50C 等	焼き入れ有り等	(株)地盤鋼材
1			
2			
3			

3. 使用されているロッドについてご回答ください。

	ロッドの材質(規格,種類)	鋼材の追加処理	製造メーカー
例	JIS G4051, S50C 等	焼き入れ有り等	(株)地盤鋼材
1			
2			
3			

4. スクリューポイントを交換するタイミングは、どのタイミングですか？

該当部分の回答欄に“○”を付けてください。(複数回答可)

	回答欄
イ. 最大径が 32mm になったとき。(摩耗 1mm)	
ロ. 最大径が 31mm になったとき。(摩耗 2mm)	
ハ. 最大径が 30mm になったとき。(摩耗 3mm)	
ニ. スクリューポイントの長さが 10mm 短くなったとき。	
ホ. スクリューポイントの長さが 15mm 短くなったとき。	
ヘ. その他	

「ヘ. その他」に回答された方は、交換するタイミングについてご回答をお願いします。

5. ロッドを交換するタイミングは、どのタイミングですか？
該当部分の回答欄に“○”を付けてください。(複数回答可)

		回答欄
イ.	一定期間または一定現場数ごとに交換	
ロ.	直線性が損なわれたとき	
ハ.	ジョイント部分が破損したとき	
ニ.	その他	

イ. に回答された方は、その期間または現場数等についてご回答ください。

(　　　 月), (　　　 年), (　　　 現場),

ロ. に回答された方は、直線性の判断方法についてご回答ください。

--

ニ. その他にチェックされた方は、その判断方法についてご回答ください。

--

6. 1. にて全自動調査機を保有されている方への問いです。荷重制御の点検を含めた定期点検は、どの程度のスパンで行っていますか？ 該当部分の回答欄に“○”を付けてください。

		回答欄			回答欄
イ.	1ヶ月		ニ.	1年	
ロ.	3ヶ月		ホ.	2年	
ハ.	6ヶ月		ヘ.	実施しない	

7. 1. にて全自動調査機を保有されている方への問いです。荷重制御の点検を含めた定期点検は、どこで行われていますか？ 該当する回答欄に記入願います。(ロ. については“○”)

		回答欄	
イ.	製造メーカー	(メーカー名 : _____)	
ロ.	自社による点検		
ハ.	他機関による点検	(機関名 : _____)	

8. JIS 改正に伴い、ご要望、ご意見並びに問題点等がありましたらご記入をお願いします。

--

以上、アンケートにご協力を頂きまして誠にありがとうございます。